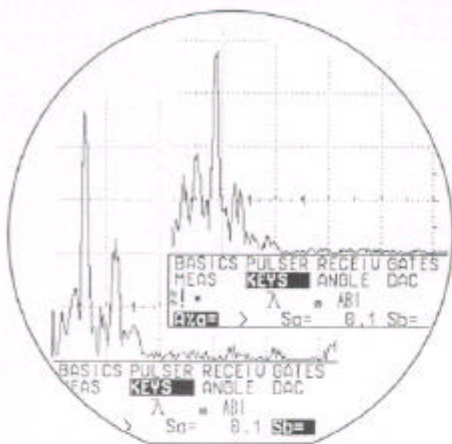


# 各種バルブの総合調査

## 【概要】

各種バルブの分解時に通常行われている目視検査、あるいは浸透検査に加えて各種NDE法を用いて、損傷の有無、損傷の程度を評価致します。

弁座、弁体の外部はもちろん、内部に発生が想定される熱疲労割れ等、バルブの寿命に重大な影響を与える損傷を検出し、その損傷を的確に評価します。

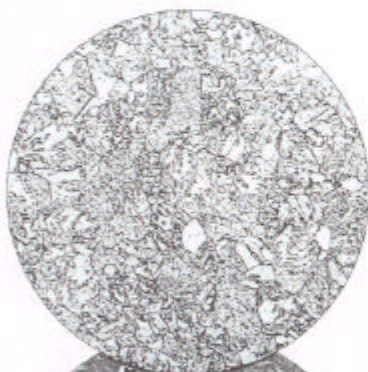
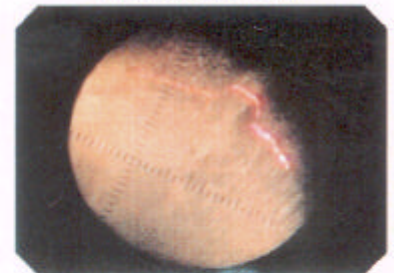


超音波検査  
内面割れ調査

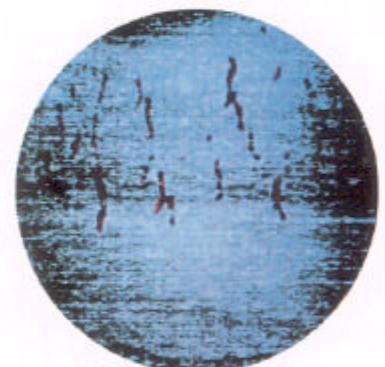
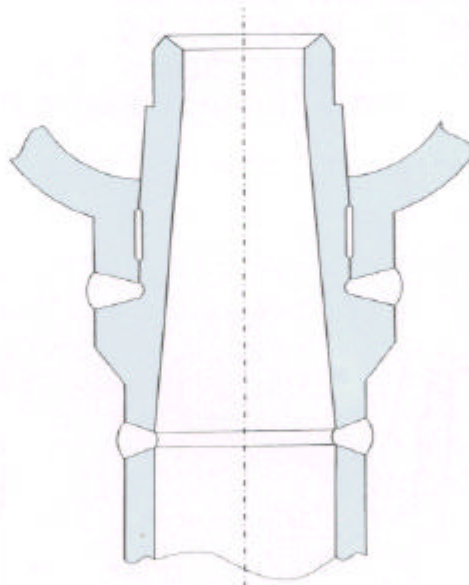


目視検査  
CCDカメラによる内部調査

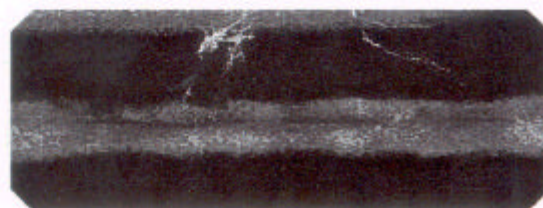
レーザー管内鏡  
内面損傷深さ調査



組織検査  
ミクロ・SEM



浸透検査  
表面開口損傷調査



放射線検査  
溶接部の融合不良等調査

## 【調査内容】

調査対象	調査目的	調査方法
バルブシート面	腐食・打痕 割れ・材料劣化	浸透探傷検査 (染色・蛍光) 超音波探傷検査 (垂直・斜角) 磁粉探傷検査 (蛍光・有色) 金属組織検査 (スプ)
バルブシート 本体母材 接続配管	腐食・割れ 材料劣化	浸透探傷検査 (染色・蛍光) 超音波探傷検査 (垂直・斜角) 磁粉探傷検査 (蛍光・有色) 金属組織検査 (スプ) 目視検査 (CCDカメラ他)
バルブシート 管台溶接部	腐食・割れ 溶接欠陥など状況	浸透探傷検査 (染色・蛍光) 超音波探傷検査 (垂直・斜角) 磁粉探傷検査 (蛍光・有色) 金属組織検査 (スプ) 目視検査 (CCDカメラ他)
<p><b>調査実施内容</b></p> <p>表面の調査は目視検査、浸透探傷検査、磁粉探傷検査などにより、内部の調査は放射線検査、超音波探傷検査などの一般的手法にて実施</p> <p>これらの調査の結果、欠陥などが検出された場合には、超音波探傷検査、金属組織検査などにより欠陥の性状、有害性などについて詳細調査を実施</p>		

